

Government Educational Loans



# 国の教育ローン



固定金利・  
長期返済が可能

お子さま1人につき  
上限 **350万円**

※海外留学資金などの  
場合は上限450万円

日本学生支援機構  
などの

**奨学金と  
併用可能**

時代とともに  
これからも  
取扱実績

**40年以上  
累計600万件以上**

**LINE公式アカウント  
友だち募集中**

24時間365日ご相談可能



友だち追加は  
こちらから！



**日本政策金融公庫**

(令和7年1月)

# 国の教育ローン

## 3つのポイント



Point  
1

### 固定金利 最長20<sup>(※)</sup>年の 長期返済

融資契約時の金利が完済まで続きますので、計画的にご返済いただけます。

Point  
2

### ご家庭の状況 に応じた 優遇制度

特に教育費負担が大きいご家庭を支援するため、金利の低減、保証料の低減といった優遇制度を設けています。

Point  
3

### 教育資金 融資保証基金 による保証

連帯保証人の代わりに教育資金融資保証基金の保証を選択することができます。  
(国の教育ローンの融資を受ける方の保証を行うことを目的に設立された公益財団法人です。)

## 国の教育ローンの概要

|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ご利用いただける方 | <ul style="list-style-type: none"><li>●ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者など(主に生計を維持されている方)で、お子さまの人数に応じた世帯年収(所得)の上限額を超えない方</li></ul> <p>〈融資の対象となる学校とは〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●国内の高校、大学、専修学校など</li><li>●海外の高校、大学など</li></ul> <div><p>ご注意事項</p><p>ご融資の対象とならない学校(※)や学籍がございますので、詳細はホームページをご確認ください。<br/>(※)防衛大学校など学生が公務員として通う学校、修業年限が3ヵ月未満の学校など</p></div> |
| 融資限度額     | <ul style="list-style-type: none"><li>●お子さま1人につき上限350万円</li></ul> <p>一定の条件(※)に該当する場合は上限450万円</p> <p>(※)自宅外通学、修業年限5年以上の大学(昼間部)、大学院、海外留学のいずれかの資金としてご利用される方</p>                                                                                                                                                                                                   |
| 資金のお使いみち  | <ul style="list-style-type: none"><li>●学校納付金</li><li>●受験費用</li><li>●自宅外通学に必要な住居費用</li><li>●教科書代、通学費用、塾・予備校代、学生の国民年金保険料</li><li>●海外留学費用 など</li></ul>                                                                                                                                                                                                            |
| ご返済期間     | <ul style="list-style-type: none"><li>●最長20年(据置期間は在学期間内)(※)</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 金利        | <ul style="list-style-type: none"><li>●最新の金利(固定金利)はホームページにてご案内</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・ご家庭の状況に応じた優遇制度を設けています。</li><li>・詳しくは、P.③をご確認ください。</li></ul> <div></div>                                                                                                                                                                        |
| 保証        | <ul style="list-style-type: none"><li>●(公財)教育資金融資保証基金または連帯保証人</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

(※)令和7年度予算成立に伴い、ご返済期間が最長18年から最長20年となります。

# まずはシミュレーション！



教育費ってどれくらいかかるんだろう??

進学先に応じた教育費を  
シミュレーション! ▶▶



教育費って意外とかかるのね…  
他の家庭はどうしているのかな??



◀◀ ご家庭の状況に応じた  
教育ローンのご利用イメージ!



実際に申込みできるか調べてみよう!



あなたがお申込み可能か  
シミュレーション! ▶▶



## 「奨学金(日本学生支援機構の場合)」との違い

下表のとおり、利用者、お申込み時期、ご資金の受け取り方などに違いがあります。

なお、国の教育ローンは奨学金との併用が可能です。

|                      | 国の教育ローン                                            | 日本学生支援機構の奨学金<br>(貸与型)                                                                                                          |
|----------------------|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利 用 者                | 保護者                                                | 学生本人                                                                                                                           |
| お 申 込 み<br>時 期       | いつでも可能<br>(必要時期の2〜3カ月前が目安)                         | 決められた募集時期                                                                                                                      |
| ご 資 金 の<br>受 け 取 り 方 | 1年分まとめて                                            | 毎月定額                                                                                                                           |
| ご 利 用<br>可 能 額       | お子さま1人あたり<br>上限350万円<br>(一定の要件に該当する場合は<br>上限450万円) | <b>第一種奨学金</b> (私立大学、自宅通学の場合)<br>月額2万、3万、4万、5.4万円(※)<br>(※)5.4万円とするには一定の要件が<br>あります。<br><b>第二種奨学金</b><br>月額2〜12万円から1万円単位<br>で選択 |
| ご相談窓口                | 教育ローン<br>コールセンター                                   | 在学中の学校                                                                                                                         |

(令和7年1月1日現在)

あなたの“未来”応援します

# ご利用いただける方



## ご利用いただける方の世帯年収の上限

ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者など（主に生計を維持されている方）で、お子さまの人数に応じた世帯年収（所得）の上限額を超えない方が利用できます。

| 扶養する<br>お子さまの人数（※1） | 世帯年収（※2）<br>（給与所得の方） | 世帯所得（※2）<br>（事業所得の方） |
|---------------------|----------------------|----------------------|
| 1人                  | 790万円以内              | 600万円以内              |
| 2人                  | 890万円以内              | 690万円以内              |
| 3人                  | 990万円以内              | 790万円以内              |

（※1）4人以上の上限額については、ホームページをご確認ください。

（※2）年収は源泉徴収票の「支払金額」欄、所得は確定申告書の「所得金額合計」欄をご確認ください。



## 世帯年収（所得）が上限を超える場合の要件

| 扶養するお子さまの人数 | 世帯年収（給与所得の方） | 世帯所得（事業所得の方） |
|-------------|--------------|--------------|
| 1人または  2人   | 990万円以内      | 790万円以内      |

＋ 以下の①～⑦のいずれか1つの要件に該当すること

- ① 勤続（営業）年数が3年未満
- ② 居住年数が1年未満
- ③ 世帯のいずれかの方が  
自宅外通学（予定）者
- ④ 借入申込人またはその  
配偶者が単身赴任
- ⑤ 今回のご融資が海外留学資金
- ⑥ 返済負担率（※）が30%超  
（※）返済負担率とは、借入申込人の「今後1年間の  
借入金返済額÷年収（所得）」
- ⑦ ご親族などに要介護（要支援）認定を受け  
ている方がおられ、その介護に関する  
費用を負担



## ご家庭の状況に応じた優遇制度

| 優遇の対象となる方（ご家庭の状況＋世帯年収（所得）） |                  |                  | 優遇内容           |            |
|----------------------------|------------------|------------------|----------------|------------|
| ご家庭の状況                     | 世帯年収<br>（給与所得の方） | 世帯所得<br>（事業所得の方） | 金利             | 保証料        |
| 母子家庭／父子家庭／<br>交通遺児家庭       | —                | —                | 通常の金利<br>▲0.4% | 通常の<br>1/2 |
| 扶養するお子さまの人数<br>3人  以上      | 500万円<br>以内      | 356万円<br>以内      |                |            |
| 世帯年収200万円<br>以内の方          | 200万円<br>以内      | 132万円<br>以内      |                | 通常         |

最新の金利・保証料については、ホームページをご確認ください。▶



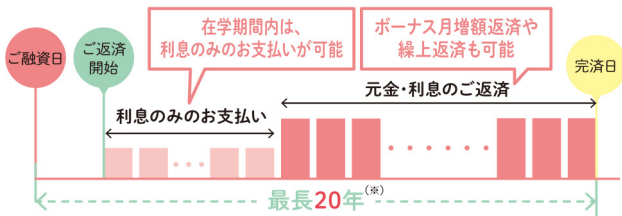
# ご返済方法

## 毎月の返済額は一定(元利均等返済)

お子さまの在学期間内は利息のみのお支払いとし、ご卒業後に元金のご返済を開始する「元金据置」もできます。



### 返済イメージ



(※)令和7年度予算成立に伴い、ご返済期間が最長18年から最長20年となります。

### 【毎月のご返済額の目安】

●ご融資額「100万円」／ご返済期間「10年」の場合  
(金利2.65%の場合)

|    |                         |    |                                                    |
|----|-------------------------|----|----------------------------------------------------|
| 例1 | 在学期間(4年)内も<br>元金と利息をご返済 | >> | 元金・利息合計のご返済額<br>9,600円/月                           |
| 例2 | 在学期間(4年)内は<br>利息のみをお支払い | >> | 利息のみのお支払額<br>2,300円/月<br>元金・利息合計のご返済額<br>15,100円/月 |

※上記のご返済額などはあくまでも目安であり、実際にご利用いただく際は、お借入金額、ご返済期間、金利などの条件により異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
※上記のご返済額には、教育資金融資保証基金の保証料は含まれておりません。



### 保証料(教育資金融資保証基金)

連帯保証人の代わりに教育資金融資保証基金の保証を選択することができます。

※基金による保証をご利用いただく場合は、ご融資額、ご返済期間および利息のみのお支払期間に応じた保証料をご融資金から一括して差し引かせていただきます。

※利息のみのお支払期間を24か月以上とする場合は、保証料が増額されます。  
(1か月未満は1か月として計算します。)

※今回のご融資金にかかる保証料は、ご融資金のお使いみちとしてご利用いただけます。

## 返済額と保証料のシミュレーション



実際にどれくらいの返済額になるか調べてみよう!

毎月のご返済額、保証料総額などをシミュレーション!  
(事前登録不要)



# 資金のお使いみち

- 授業料のほか、幅広い用途にご利用いただけます。
- 今後1年間に必要となる費用が対象となり、教育資金融資保証基金の保証料も含まれます。
- 融資限度額以内で重複してご利用いただけます。



**学校納付金**  
[入学金、授業料など]



**受験費用**  
[受験料、受験のための  
交通費など]



**自宅外通学に  
必要な住居費用**  
[敷金、家賃など]



**教科書代、通学費用、  
塾・予備校代、  
パソコン購入費用、  
学生の国民年金保険料、  
海外留学費用など**

## 資料請求したい時は

STEP  
1

国の教育ローンホームページにアクセス



STEP  
2

「資料請求はこちら」をクリック

(教育ローンコールセンターへのお電話でも資料請求できます。)



### 資料請求

インターネットで資料請求

資料請求はこちら

お電話で資料請求

教育ローンコールセンター

0570-008656

または 03-5321-8656

受付時間 月～金 9:00～19:00(土日祝日、年末年始を除く)  
【※】無料通話、かけ放題プラン等の割引サービスの対象外

STEP  
3

資料請求に必要な情報を入力・確認のうえ、  
「申込む」をクリックし、完了

# お申込み方法

## 1 お申込み

- ご都合のよい方法で、1年中いつでもお申込みください。(必要時期の2～3カ月前が目安です。)



インターネット

24時間365日いつでも  
お申込み可能！



郵 送

## 2 審 査

- お申込みに必要な書類が揃ったら、  
審査が開始します。

- ・ご本人さまの確認のため、日本公庫からお電話することがあります。また、お申込人の方にご来店をお願いすることがあります。
- ・追加書類のご提出をお願いすることがあります。
- ・お申込みに必要な書類はホームページでご確認ください。

10  
日  
前  
後

## 3 ご融資 決定

- お申込み完了から10日前後で  
審査結果をご連絡します。

※お申込みの多い時期やお申込み内容に不備がある場合などは、それ以上のお時間をいただくことがありますので、余裕を持ってお早めにお申込みください。

※審査の結果、お客さまのご希望に沿えない場合がございます。



## 合格発表

## 4 ご契約

- 所定のご契約手続きを行っていただきます。

※ご融資金額やご返済期間、利息のみのお支払期間の有無など、諸条件にかかる変更のご希望がある場合は、取扱支店にご相談ください。

## 5 ご融資

- ご融資金は、借入申込人さま名義の金融機関の口座に、日本公庫から送金いたします。

※送金手数料はお客さまにご負担いただきますので、ご了承ください。

## 6 ご返済

- ご融資日の翌月または翌々月のご返済希望日から、  
ご返済が開始となります。

## 利用者さまの声

「国の教育ローン」をご利用いただいた皆さまからの声を紹介します。



40代 女性  
息子の大学入学資金  
として利用

2人の子どもの学費が必要なので、毎月の返済負担が大きくならないよう、返済期間が長期となるように返済プランを組みました。  
固定金利で毎月の返済額が決まっているので、計画的に返済できました。



40代 男性  
娘の大学入学資金  
として利用

入学後に必要な資金は、奨学金を利用して確保しました。  
入学前に、受験費用や入学金といったまとまった資金も必要でしたが、国の教育ローンを利用してまかなうことができました。



50代 男性  
息子の専門学校在学資金  
として利用

国の教育ローンは1年中いつでも申込みが可能なので、資金が必要なタイミングの3カ月くらい前から手続きの準備をしました。  
余裕をもって手続きができ、審査結果も早めにわかったので安心できました。



50代 女性  
娘の海外留学資金  
として利用

仕事の休憩中や電話ができない時でも、チャットボットや有人チャットなら気軽に相談できました。  
申込みのためにどのような手続きをすればよいかわからず不安でしたが、チャットでわかりやすく教えてくれたので安心して準備できました。

## 「国の教育ローン」LINE公式アカウント

LINEの友だち追加をすると、チャットでのご相談や、「国の教育ローン」のお役立ち情報を取得できます。



### メニュー内容

- WEBで申込み ●教育費お役立ち情報
- よくあるご質問 ●資料ダウンロード
- 申込・返済シミュレーション
- チャットで相談

友だち追加は  
こちらから！



日本公庫と関係のない業者が「公庫と提携している」などと装って、ダイレクトメールや電話により融資を勧誘したり、あっせんを持ちかけたりするという事例が発生しています。このような勧誘などには十分ご注意ください。

- ご不明な点は教育ローンコールセンターへ

ハローコール  
ナビダイヤル 0570-008656<sup>(※)</sup> または 03-5321-8656<sup>ハローコール</sup>

受付時間 月～金 9:00-19:00 (土日祝日、年末年始を除く。)

(※) 無料通話、かけ放題プラン等の割引サービスの対象外

当融資制度の他にも、他機関の教育ローン、奨学金など様々な制度・商品があります。事前に比較・検討したうえで、計画的にご利用ください。

**JFC** 日本政策金融公庫



本誌に掲載されているコンテンツの無断転載転用はお断りします。